

# 仮設雄勝森林団地



宮城県北東部の石巻市雄勝町は東京駅の屋根に使われた雄勝石の産地です。主に硯に加工されています。



東京駅

仮設雄勝森林団地は石巻市の雄勝地区に8つある仮設住宅の1つです。36世帯66名が入居されています。50代から80代で、平均年齢は65歳。

被災直後の公民館



現在の雄勝



東日本大震災の津波の被害により、雄勝地区の中心部は、ほぼ何もなくなってしまいました。

仮設雄勝森林団地



集会所で会議

高台移転を待ちかねて、仙台の娘さんの家から戻って来て仮設に入居されたばかりのご夫婦もいらっしゃるようです。

今回の復興支援コンサート「感謝そして愛」の収益金の一部で仮設雄勝森林団地集会所にプロジェクターを寄贈して頂くことになりました。

外へ出かけることが少ない住民の皆さんが、集会所に集まって、いろいろなイベントの映像や、離れ離れになった近所の方々の近況を、映像を通して知ることが出来るようになります。時には映画鑑賞ができるかもしれません。

石巻の中心部から離れたこの仮設には、なかなか支援の手が差し伸べられずにきました。みなさまのご支援、心より感謝申し上げます。 2014年6月

ありがとうございます。